

中央棟だより「作業療法室」

4月にオープンした中央棟の機能についてシリーズでご案内します。第1弾は、プログラムで使用する「作業療法室」をご案内します。「作業療法室」には4つの部屋があり、プログラムの目的や内容に合わせ、それぞれを使用します。今後も患者さまが少しでも早く地域に戻れるよう支援してまいります。



『作業療法室 (大)』



『作業療法室 (小)』



『ADL室』



『面談室』

職員ユニフォームの変更について



平成31年4月より、ユニフォームを変更いたしました。写真の左から精神保健福祉士、作業療法士、看護補助、看護師、看護補助、歯科衛生士のユニフォームになります。どうぞ宜しくお願いいたします。

自衛消防訓練 令和元年5月23日(木) 6月25日(火)

中央棟オープン後初の自衛消防訓練を行いました。東松山消防署滑川分署員の方にもお越しいただき、放水訓練も実施しました。



「放水訓練の様子」

編集後記

平成から令和になりました。令和とは「めでたい」「なごやか」という意味が込められており「何をすることも良いめでたいなごやかな時」との意味らしいです。そこで私も、めでたく、なごやかに筋トレでも始めてみようかなーって思います。

広報委員会 我彦 研斗



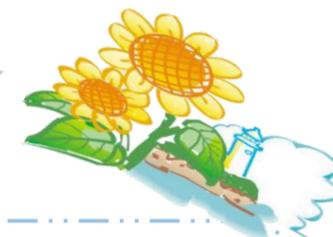
医療法人昭友会 埼玉森林病院



埼玉森林病院のホームページ <https://www.kokoro.or.jp/saitama/>

〒355-0807 埼玉県比企郡滑川町和泉 704
TEL0493-56-3191 FAX0493-56-4831

第25回家族懇談会



令和元年6月15日(土)に家族懇談会を開催いたしました。当日はあいにくの雨となりましたが、15家族21名のご家族にご参加いただきました。

当院では、ご家族と病院の意見交換の場の提供とご家族同士の相互の支え合いを促進することを目的に、年2回、家族懇談会を開催しております。内容はその都度異なり、今回は「埼玉森林病院中央棟見学会」と「懇談会」を行なわせていただきました。今年の4月に中央棟がオープンし、新しくなった病棟を見ていただければと思い、このような内容で企画いたしました。

病棟見学会ではご家族に実際に病棟の中に入っていただき、各病棟の看護師より説明をさせていただきました。ご家族より「実際に部屋を見られて良かった」「働いている姿が見られて良かった」などの感想をいただきました。

また懇談会では、困ったこと、嬉しかったことなど様々な話題となり、ご家族同士「私もそうでした」「そんな時はどうしたの?」「こうしたら良かったですよ」などの交流も生まれ、とても穏やかで有意義なひと時となりました。

改めて、ご家族が様々な思いを抱えていることを実感し、職員にとっても学びの多い貴重な時間を過ごさせていただきましたこと、心よりお礼申し上げます。

今後も、ご家族にとってより良い機会を提供できるよう努力してまいります。次回は令和元年秋ごろを予定しております。たくさんのご参加をお待ちしております。



「中央棟の説明の様子」



「見学(個室)の様子」

セラピードックがやって来ました！



平成 31 年 4 月 20 日 (土)

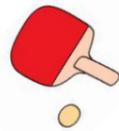
『NPO 法人すまいるわん』の方々によるアニマルセラピーが E 病棟にて開催されました。アニマルセラピーとは人と動物のふれあいから生まれる効果を人の健康や福祉に生かすことです。患者さまのいきいきとした表情がとても印象的でした。

グランドゴルフ大会

平成 31 年 4 月 25 日 (木)

彩の国くまがやドームにて第 8 回県北親善グランドゴルフ大会が開催されました。当院からは 8 名の患者さまが参加され、他の病院の方とも交流しながら、楽しんで試合に臨みました。結果としましては、総合 1 位 2 位を当院の患者さまが独占し、表彰されました。患者さまからは「楽しかった。また次も参加したい。」との感想が聞かれ、充実した一日となりました。

卓球大会



令和元年 5 月 19 日 (日)

彩の国くまがやドームにて、第 18 回埼玉県障害者スポーツ大会『彩の国ふれあいピック春季大会卓球大会』が開催されました。当院からは男性患者さま 1 名が代表選手として出場しました。結果は予選リーグを 2 勝 1 敗、その後の準々決勝も勝ち抜き、ベスト 4 の好成績を収めました。スポーツを通じた社会参加の機会にもなり、患者さまからも「今後の自信に繋がった」と充実した表情で大会後の感想を伺うことができました。

家族心理教育のお知らせ

今年度も 9 月から統合失調症の患者さまのご家族を対象とした家族教室『森の中の語り』が開催されます。内容は病気やくすり、社会資源などの情報提供と座談会を行います。また、新しい企画として、なめがわ地域 福祉支援センターの見学会や当事者の体験談も盛り込んでいます。家族教室も立ち上げから 6 年目を迎え、現在ではリピーターの方も多く参加されています。昨年度のアンケートでは「お互いの存在が心強く、一人じゃないと思えた」などの声も聞かれました。詳細は折り込みチラシをご参照ください。皆さまのご参加をスタッフ一同、心よりお待ちしております。

医師の紹介 ★★★★★★

「内科医師」

氏名：齋藤 司 (副院長)

7 月から内科医として勤務させていただくことになりました。今年 3 月までは、昭和大学医学部 総合診療医学講座員外教授・昭和大学病院総合診療科長として、診療、研修医・学生の教育を中心に活動してまいりました。今後は、地域医療に最大限貢献させていただきたく、よろしくお願いいたします。

「精神科医師」

氏名：清水 拓未

「病をみずして病人をみよ」をモットーに患者さまが自分らしい生活を送れるようにお手伝いさせていただきます。宜しくお問い合わせいたします。

第 44 回日本精神科看護学術集会 in 長崎

2019 年 6 月 21 日 (金) ~ 23 日 (日)

長崎ブリックホール/長崎新聞文化ホールアストピア

日本精神科看護協会埼玉県支部の推薦を受け、

① A 病棟：長期入院患者の退院支援 — クリニカルパスの導入 —

② D 病棟：ココアを使った排便コントロールを試みて — リグニンの効果 —

2 演題の看護研究を発表しました。今回は 2 つの会場で同時に行われ、参加者との交流や意見交換の場としても活用できました。社会全体に精神科医療や患者さまの現状を伝え、共感をしてもらうことが大切であることを学びました。発表を通じて経験した事を今後の臨床に活かしてまいります。



《必須研修》

□ 院内感染に関する研修 令和元年 6 月 11 日 (火)、19 日 (水)、27 日 (木)

外部の講師を招き、手指衛生の観点から感染についてご講義いただきました。

□ ハラスメント研修 令和元年 6 月 26 日 (水)

法人内の主任以上の役職者に対し、セクシャル・ハラスメント、パワー・ハラスメントマタニティハラスメントに関する事例を交えて研修いたしました。